

LinuC Open Network

# エンジニアの成長と活躍を促す コミュニティ活用術

2024年10月19日  
ファンブック株式会社  
伊藤 真之

# 自己紹介



## 伊藤 真之 Masayuki Ito

ファンブック株式会社  
代表取締役

コミュニティデザイン、  
マーケティング支援

一般社団法人ABLab  
代表理事

宇宙ビジネスの実践コミュニティ  
「ABLab」を運営



オンライン名刺

年齢 : 1983年生まれ 41歳

出身地 : 福島県

現在地 : 東京都 (家 : 練馬区、仕事 : 丸の内)

趣味 : クラフトビール、映画、読書、フォートナイト

## 本日お伝えしたいこと

1. 自分のために、コミュニティを活用しよう
2. コミュニティ活用のポイント
3. LinuC Open Network コミュニティのご紹介

## 本日お伝えしたいこと

1. 自分のために、コミュニティを活用しよう
2. コミュニティ活用のポイント
3. LinuC Open Network コミュニティのご紹介

# 1. 自分のために、コミュニティを活用しよう

あなたは、

キャリアアップ志向？



# 1. 自分のために、コミュニティを活用しよう

成長と活躍のために必要なものって何でしょうか？

経験

スキル

人脈

評価

# 1. 自分のために、コミュニティを活用しよう

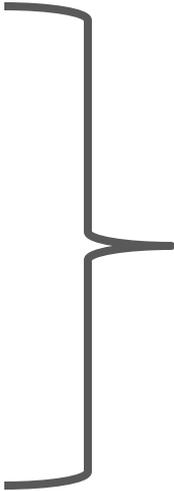
会社の中で得られるのは、会社の中にあるもの

経験

スキル

人脈

評価



会社が提供してくれる機会  
から得られる範囲に収まる

# 1. 自分のために、コミュニティを活用しよう

## 会社の外にまで、領域を拡げよう

**経験**

社内では得られない経験

**スキル**

社内の誰も持っていないスキル獲得

**人脈**

社内のエースではなく、業界のエースとも繋がれる

**評価**

会社にとって規格外の人材へ

# 1. 自分のために、コミュニティを活用しよう

コミュニティのポテンシャル、  
活用方法、そして実践と継続

難しいことではないが、  
活用できている人は少ない。

やり続ければ、勝てる

「知る」と「わかる」、「できる」と「している」の違い

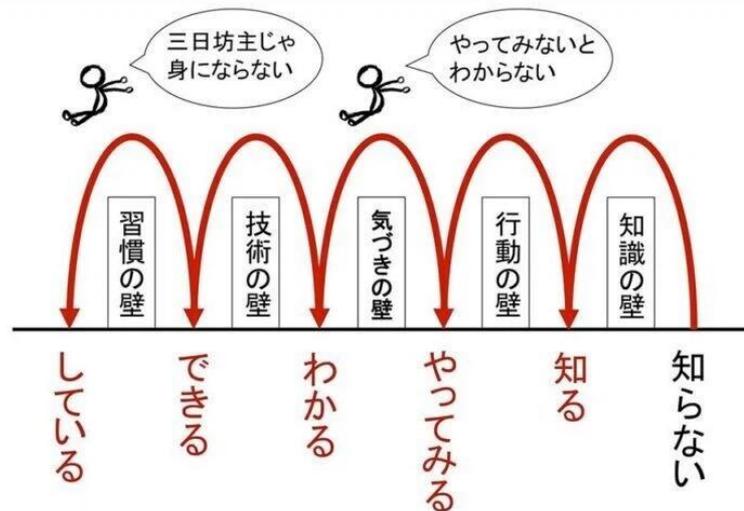


図 : <https://note.com/lifecareer6/n/n8eb7170e20c5>

# 本日お伝えしたいこと

1. 自分のために、コミュニティを活用しよう

2. コミュニティ活用のポイント

3. LinuC Open Network コミュニティのご紹介

## 2. コミュニティ活用のポイント

### 目的意識



## 2. コミュニティ活用のポイント

自ら積極的に参加しなければ、  
始まらない



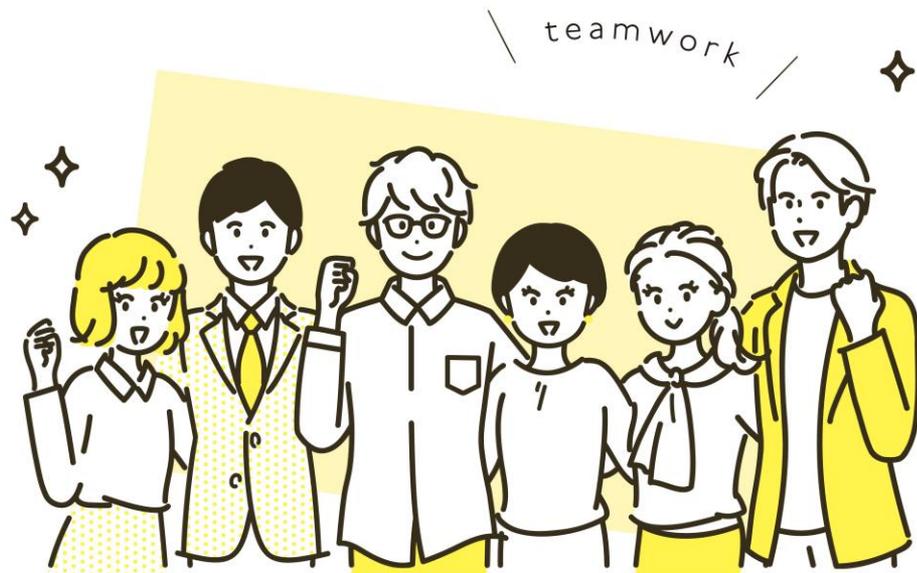
## 2. コミュニティ活用のポイント

インプットと  
アウトプットについて



## 2. コミュニティ活用のポイント

コミュニティに貢献する  
意義とは？



## 2. コミュニティ活用のポイント

背伸びをして、  
挑戦できるか？



## 2. コミュニティ活用のポイント

### コミュニティの選び方

- 看板は大きいほうが良い
- 発展途上の方が良い
- 有力者がいるほうが良い
- 健全な新陳代謝
- フラットな人間関係



## 2. コミュニティ活用のポイント

自ら、  
外の世界へ  
飛び出そう



# 本日お伝えしたいこと

1. 自分のために、コミュニティを活用しよう
2. コミュニティ活用のポイント
3. LinuC Open Network コミュニティのご紹介

# LinuC Open Network ご紹介

IT技術を活用する人の、成長と活躍を後押しする  
「アウトプット共創型 エンジニアコミュニティ」



## どんな人が参加している？

Linux等のオープンテクノロジーを活用するIT技術者として、  
成長と活躍を目指す方々が参加しています。



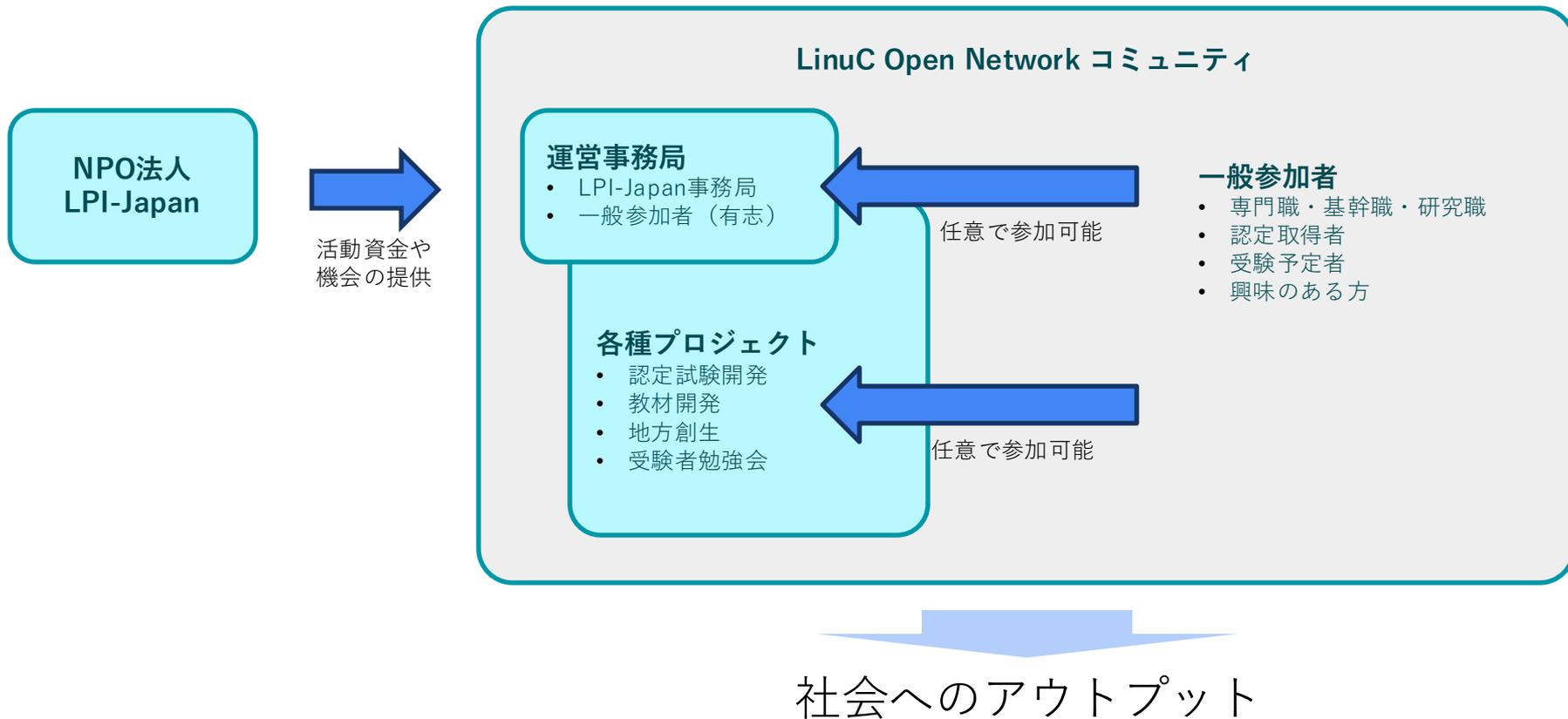
## 運営目的

IT技術者の成長と活躍を、相互に支援し合うことで、  
より良いIT社会の実現へと繋げていきます。

NPO法人LPI-Japanのサポートのもと、有志によって運営されています。



# 体制



# 活動概要（参加者特典）

参加者の主体的な活動を支援しています。



## ① 交流の推進

slackやイベントを通して、会社を超えたIT技術者同士の仲間づくり。



## ② 勉強会の推進

オープンテクノロジーに関する勉強会への参加。企画・実施のサポート。



## ③ 情報発信の推進

Qiita等での技術情報発信を後押し。勉強会講師への挑戦をサポート。



## ④ プロジェクト

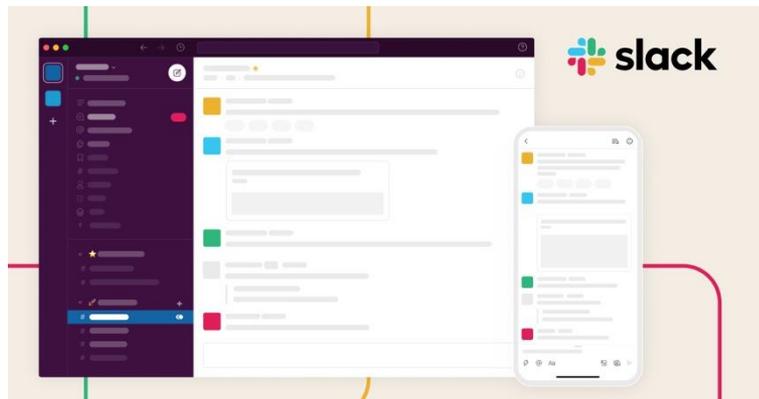
認定試験の開発、教材開発など、業界貢献のための活動をサポート。



## ⑤ 分科会活動

会員主体のテーマ別活動をサポート。

# ① 交流の推進について



## slackでの情報交流

参加者全員がslackのプロプランで、自由な情報交流が可能。



## イベントでの交流

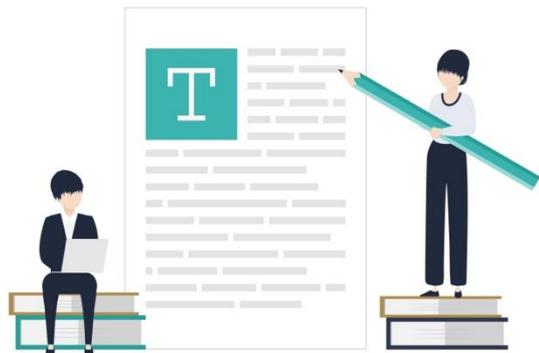
オンライン・オフライン様々なイベントを積極的に開催し、参加者同士の新たな交流のきっかけを提供。

## ②勉強会の推進について

オープンテクノロジーに関する様々な勉強会の機会を提供しています。また、参加者の皆様自身による企画・開催もサポートします。

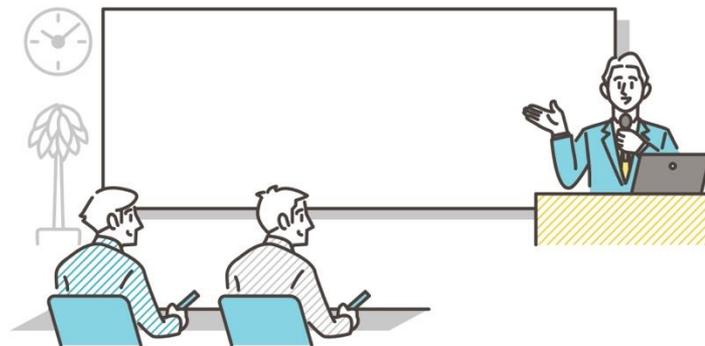


### ③ 情報発信の推進について



#### Qiitaでの情報発信を後押し

Qiita Organization による発信力強化や、記事作成を後押しする企画・キャンペーンを開催。



#### 勉強会講師

勉強会講師として活躍するための、機会やサポートの提供。

## ④ プロジェクト活動について



### 認定試験開発

企業や教育の現場で活躍している方々を中心に、現場で活躍しているIT技術者が集い、現場で使える技術を問う試験を開発します。



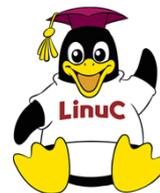
### 教材開発

より多くの方々に活用いただけるよう、コミュニティの参加者が共同で開発し、クリエイティブコモンズライセンスで公開します。



### 地方創生

各地域における技術者育成を目的とし、地方でのイベントなど、様々な活動を行っています。



### 受験者勉強会

認定試験の受験者向け勉強会など、IT技術者の学習支援を推進することを目的とした活動を行っています。

プロジェクト活動を通して、皆様の成長と活躍を応援します！

## ⑤分科会活動について

分科会は、会員が主体的にテーマを掲げて行う活動です。

各々が関心あるテーマで仲間を募って活動いただけます。



### 生成AI活用

生成AIの活用をテーマに情報共有する分科会です。

分科会は  
まだ一つしかないため、  
皆様からの新規立ち上げを  
歓迎しております！

## 入社3年目インフラエンジニアのAさん



LinuC 受験をきっかけにコミュニティに参加。

受験者勉強会を活用しながら、無事レベル1に合格。

勉強会を通して知り合ったエンジニア仲間と、slackで引き続き交流しながら、レベル2に向けて勉強中。

また、学びのアウトプットとして、Qiitaで情報発信も開始。

ゆくゆくは、勉強会の講師も挑戦してみたい。

## アプリエンジニア（プロジェクトリーダー）のBさん



知人からの紹介でコミュニティに参加。

エンジニアとしてのキャリアアップを目指し、勉強会講師やQiitaでの情報発信など積極的に活動中。

教材開発のプロジェクトを通してベテランエンジニアの方々とも交流を深めながら、自身の不得意な分野のスキルを高めることができている。

LinuCレベル2までは取得しているため、今後は更なるレベルアップを目指し、LinuCシステムアーキテクトの受験に向けて学習中。

## プロジェクトマネージャーのCさん



部下のLinuC受験をきっかけにコミュニティに参加。

若手の育成に関心があったため、学習支援プロジェクトに積極的に参加。LinuCレベル1勉強会で初学者のと触れる機会を増やす。講師や運営をしつつ、カリキュラムの提案等も行う。

コミュニティで培った経験を本業に活かし、新人や若手の育成を強化することで、組織力の活性化を継続中。

今後は、IT業界全体への貢献がしたい思いから、試験開発プロジェクトにも参加予定。

## スペシャリスト（インフラ・ネットワーク）のDさん



前職の後輩の紹介でコミュニティに参加。

ネットワーク、インフラのエンジニアとして20年以上携わってきた経験を活かし、Linuxの試験開発プロジェクトに参加。

自身のスキルには自信があったが、セキュリティやクラウドの専門的な知見を持つメンバーの方々から学ぶことも多く、刺激を受けながら試験開発に参加中。

試験が公開された暁には、自社の後輩に受験してもらうことで、チームの更なるスキルアップを計画中。

## まずはここからスタート

1. slackで、自己紹介の投稿をしよう！
2. slackで、他者の投稿にコメントやスタンプを押すことから、コミュニケーションをスタート。
3. イベントや勉強会に参加してみよう。

## 慣れてきたらチャレンジ

1. Qiitaで記事を書いてみよう！
2. 勉強会の企画や講師にチャレンジ！
3. 試験開発や教材開発など、プロジェクト活動に参加してみよう！

よろしくお願ひします！

LinuC Open Network主催

## ITエンジニアのためのミートアップイベント 2024 October

参加費  
無料

ぶっちゃけトークセッション

令和版！エンジニアの  
キャリア戦略を考えよう



ゲスト

日本PostgreSQLユーザ会  
理事長 喜田紘介氏

日時

10/24 (木) 19:00▶21:30

クロスオフィス日比谷  
@霞ヶ関